



医療法人整理番号		事業報告書	
00076			
令和6年6月1日			
令和7年5月31日			
1 事業報告書の概要			
(1) 名称	医療法人社団デレサ	分類①	分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
分類②	社団 (出資持分あり)	分類②	その他
分類③	基金制度不採用	分類③	基金制度不採用
都道府県	兵庫県	都道府県	兵庫県
市区町村	神戸市灘区	市区町村	神戸市灘区
町名・番地	岸地通5丁目3-17	町名・番地	岸地通5丁目3-17
建物名	堅田医院	建物名	堅田医院
設立認可年月日	平成1年7月15日	設立認可年月日	平成1年7月15日
設立登記年月日	平成1年7月15日	設立登記年月日	平成1年7月15日
理事長の氏名	堅田 真司	理事長の氏名	堅田 真司
役員及び評議員の人数	4	役員及び評議員の人数	4
役員及び評議員	記載はこちら	役員及び評議員	記載はこちら
2 事業の概要			
(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はこちら	(1-1) 本来業務 (病院、診療所)	記載はこちら
(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はこちら	(1-2) 本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)	記載はこちら
(2) 附帯業務	記載はこちら	(2) 附帯業務	記載はこちら
(3) 収益業務	記載はこちら	(3) 収益業務	記載はこちら
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら
(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	記載はこちら	(7) 当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設	記載はこちら
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9) その他	記載はこちら	(9) その他	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)





(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

[illegible]



# 事業報告書

[illegible]







2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関費

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、

これらの医療機関が地域における医療機能を分化・連携に資する医療連携を行っており、

かつ、当該医療運搬を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

(附)

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っているか、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債の名称、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible]

[illegible]

[illegible][illegible][illegible]

(注) 当該会計年度内に行われた工事、医原機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

財 産 目 録  
(令和7年5月31日現在)

1. 資 産 額	153,243,337円
2. 負 債 額	78,886,466円
3. 資本（正味資産）額	74,356,871円

(内訳)

科 目	金額 (単位: 円)
A. 基本財産	[ 0 ]
B. 通常財産	[ 153,243,337 ]
流動資産	( 107,586,379 )
現金・預金	87,165,366
医薬品・貯蔵品	1,627,070
医業未収入金	11,325,927
その他	7,468,016
有形固定資産	( 11,527,964 )
建物	610,466
医療用器械備品	5,487,309
車両	5,258,910
その他	171,279
無形固定資産	( 608,704 )
その他の資産	( 33,520,290 )
C. 資産合計 (A+B)	[ 153,243,337 ]
D. 負債合計	[ 78,886,466 ]
E. 資本（正味資産） (C-D)	[ 74,356,871 ]
自己資本比率 (E/C×100)	[ 49 ]

兵庫県神戸市灘区岸地通5丁目3-17

医療法人社団 テレサ

理事長 堅 田 真 司

法人名 医療法人社団テレサ  
所在地 兵庫県神戸市灘区岸地通5丁目3-17

※医療法人整理番号 00076

貸借対照表  
令和7年5月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	107,586	I 流動負債	5,763
II 固定資産	45,657	II 固定負債	73,123
1 有形固定資産	11,528	(うち医療機関債)	
2 無形固定資産	609	負債合計	78,886
3 その他の資産	33,520	純資産の部	
(うち保有医療機関債)		科目	金額
		I 出資金	20,000
		II 積立金	
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	54,356
		純資産合計	74,356
資産合計	153,243	負債・純資産合計	153,242

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団テレサ  
所在地 兵庫県神戸市灘区岸地通5丁目3-17

医療法人整理番号	00076
----------	-------

損 益 計 算 書  
自 令和6年6月1日 至 令和7年5月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			112,124
2 事業費用			140,234
本来業務事業損失			28,110
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
	事業損失		28,110
II 事業外収益			209
III 事業外費用			323
	経常損失		28,224
IV 特別利益			389
V 特別損失			
	税引前当期純損失		27,835
	法人税等		188
	当期純損失		28,023

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。



※医療法人整理番号				

法人名 医療法人社団 テレサ  
所在地 神戸市灘区岸地通5-3-17

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員 の近親者 が代表 者である 法人	ウイズユアライ フ株式会社	神戸市灘区岸地通5- 3-17	127,237	不動産賃貸業	診療所を賃貸	診療所を賃貸	11,400	地代家賃	11,400

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式5

監事監査報告書

医療法人社団 テレサ

理事長 堅 田 真 司 様

私は、医療法人社団テレサの令和5年会計年度（令和6年6月1日から令和7年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和7年7月25日

医療法人社団テレサ

監事 辻村 さおり

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。